

皆様こんにちは、教育長の稲葉です。

今日、中央図書館が開館して1000万人目の来館者を迎えることができました。あらためまして、塚原様おめでとうございます。また、いつもご利用いただきまして本当にありがとうございます。

このように早く、今日を迎えることができましたのも、たくさんご利用いただいている市民の皆様、そして図書館に関わって様々な活動をしていただいているボランティアの皆様や関係者の皆様のおかげです。

あらためて感謝を申し上げます。

中央図書館は平成19年にさいたま市全体の図書館を総括する機能を持つため、この場所に開館いたしました。ワンフロアとしては県内最大の広さを擁するとともに、公立図書館初となる自動返却機の導入や50万冊の本が収容できる自動化書庫の設置などを行いました。今後はこのような設備面だけでなく、もっと市民の皆様にご利用いただけるように、頑張っていく所存であります。

さて、本市は平成15年に政令指定都市になりましたが、以来、市民1人当たりの図書貸出数は、政令指定都市の中で1位を維持しております。これは、さいたま市民の図書や読書に対する強い思いが貸出しにつながり、今に至っているものと思っております。

なお、来年1月には浦和美園駅前に市内25館目となる美園図書館がオープンいたします。これにより、本市は政令指定都市中随一の図書館数を有することになります。

市民の皆様にご利用いただけるよう、職員一同努めてまいりますので、これからも図書館にご来館くださいますよう、お願い申し上げます。

本日は本当におめでとうございます。

平成27年7月5日

さいたま市教育委員会

教育長 稲葉 康久